

自分たちのまちは、自分たちでつくろう!

地域ぶんけんくれは

くれは地域コミュニティ推進協議会

平成25年
1月号

* No. 4 *



呉服小学校区エリア

室町 桃園 姫室 呉服北 呉服南 満寿美 宇保八王寺 アルビス池田



ごあいさつ

くれは地域コミュニティ推進協議会
会長 荒木 那彦

新年明けましておめでとうございます。

本年も「くれは地域コミュニティ推進協議会」をどうぞよろしくお願い致します。

昨年は、ロンドンオリンピックで一喜一憂したかと思えば、年末の慌ただしい中での衆議院議員選挙など、枚挙に暇がないほどいろいろなことがありましたが、今年は平穏な年でありますようにと願いたいものですね。

さて、本協議会も今年で7年目を迎えます。昨年度より準備していました拠点施設(呉服会館小会議室)も徐々に整備され、協議会活動も更に活発化するものと期待しています。

平成19年度にスタートした地域分権、即ち池田市の予算の一部を地域が提案できる制度ですが、市民の間での認知度はまだまだ低く、もっと多くの方々に認識いただき地域の活性化に繋いでいきたいと考えています。

くれはコミュニティ誌「地域ぶんけんくれは」は、これまでに手がけてきた事業やこれからの事業をお知らせするとともに、呉服校区における「歴史よもやま話」などを掲載し、呉服校区のことをより多く知っていただきたいことや本協議会にご協力をお願いするものです。

末尾の頁に「ご意見・ご提案をお寄せ下さい」の欄がありますので、是非ご意見ならびにご入会をよろしくお願い致します。



「くれは校区音楽のつながり」《ミュージックコラボ》

主催	くれは地域コミュニティ推進協議会 入場無料
開催日時	平成25年2月2日(土) 午後1:00~4:00
会場	池田市立くれは音楽堂 姫室町10-1 (呉小校内)
プログラム	呉服小学校 吹奏楽クラブ 「TSUNAGU」アンサンブル ヴァイオリニスト 潮 敦子 ほか 「池田 今と昔」「あなたはその時(防災ビデオ)」上映会 春奈 佑果(はるな ゆか) 歌謡ショー (日本コロムビア)

地域分権って なに？

国は平成18年に「地方分権改革推進法」を制定し、地方に権限等を委譲して行く方向を定めました。池田市はこれを受けて全国に先駆けて「池田市地域分権の推進に関する条例」を制定し「自分たちのまちは自分たちでつくろう」と市民に呼びかけて池田市11小学校区を単位にコミュニティ推進協議会が設置されました。そして各協議会は個性豊かな活力に満ちた地域社会の実現を図ることを目的として活動しています。

呉服小学校区は室町・桃園・姫室・呉服北・呉服南・満寿美・宇保八王寺・アルビス池田のエリアです。この8地域の住民が平成19年度から協議会を運営しています。その仕組みは池田市が一定額の予算提案権を提示します。くれはコミュニティ推進協議会(略：くれはコミ協)は要望する事業を検討し提案します。市はその内容を審査した上、市議会で審議可決された事業は予算が付けられて事業が実施されることとなります。

「くれはコミ協」は呉服小学校区内の地域住民から応募された会員により構成され、4部会(福祉・文化・教育・環境防犯)に所属し活動しています。未加入の住民の方も市の「政策部協働課」に登録すれば加入することが出来ます。

行政の流れは地域社会の自主自立を主流として「コミ協」による事業によって地域の活性化を推進する方向にあります。将来を考えて住民の方々は町内会・自治会・コミ協に加入されて個人の市民としての権利・義務を行使して頂くことが大切なのではないかと考えています。

25年度のくれはコミ協の予算提示額は 9,074千円です。

くれは地域 コミュニティ 推進協議会の 役員

(略：くれはコミ協)

会長 荒木 那彦

副会長 成田 淳一

副会長 中岡 嘉弘

副会長 西中 義弘

副会長 小東 清延

書記 和田 年弘

書記 川原 昭宣

会計 安田 禮子

監事 上田 滙

監事 渡瀬 芳子

相談役 林 克彦

これまでにやってきたこと

- * 防犯灯の設置・照度の向上
- * 街路灯の新設と照度アップ
- * カーブミラーと進入禁止看板の設置
- * 適所に休憩用の「石の腰掛」を設置
- * 公園等に電波時計設置
- * 通学路にSTOPマーク設置
- * 通学路に時計設置
- * 通学路にグリーンベルトを設置
- * 青パト車の駐車場の新設
- * 青パト隊の活動補助
- * 青パト隊パトロール車購入
- * くれはコミ協の「掲示板」の設置
- * 共同利用施設のトイレ改修
- * 呉服小学校のトイレ改修
- * 各地共同利用施設備品の整備
- * くれはコミ協(呉服会館)の拠点施設を整備



花壇の設置事業



くれはフェス会長挨拶



通学路STOPマーク

進入禁止看板



グリーンベルトの設置

- * くれはコミ協広報誌の発行
- * くれはフェスティバルの開催
- * 二十四の瞳の上映会
- * グラウンドゴルフ大会の開催
- * 校区合同盆踊り大会の実施
- * イベント用テントの購入
- * 呉服小学校花いっぱい運動への支援
- * 呉服小学校吹奏楽クラブへの楽器購入支援
- * 市民レクリエーション開催の支援
- * MTPフェスティバル事業の支援



くれはフェスティバル



くれはフェス来場観客



くれはフェスに市長・議長も来場



くれはフェスポスター



呉服小学校吹奏楽の演奏風景



「二十四の瞳」上映会で震災献金



二十四の瞳ポスター

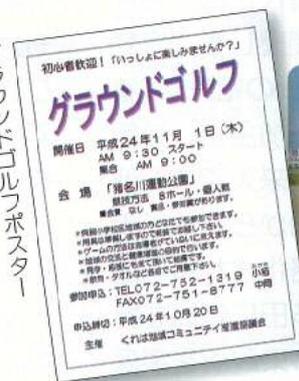


花いっぱい運動

これからやること
25年度 提案事業(案)
平成25年4月～26年3月

- * 拠点施設「呉服会館」の管理・運営事業
- * 各地共同利用施設の備品購入の支援
- * 公園の遊具整備事業
- * 掲示板設置事業
- * 合同防災訓練の実施
- * 見廻りパトロール備品整備
- * グリーンベルト敷設事業
- * 花壇の整備事業
- * 「くれはフェスティバル」の開催
- * グラウンドゴルフの開催
- * 呉服小学校花いっぱい運動支援事業
- * 呉服小学校吹奏楽クラブ支援事業
- * 青パト巡回活動支援
- * 市民レクリエーション大会開催の支援
- * MTPフェスティバル事業の支援
- * くれはコミュニティ広報誌発行

グラウンドゴルフポスター



グラウンドゴルフメンバー



コミ協の掲示板



呉服会館

うほといなつひこ 宇保と猪名津彦

毎年8月「宇保第2公園」で恒例の宇保・八王寺自治会の盆おどり大会が盛大に催されます。特にここは多くの子供たちの参加で賑わいます。上手に踊る子供たちの浴衣姿が微笑ましく目立ちます。当自治会の学童数は190名余りもいて、呉服小学校学童の半数近くを占めるそうです。

宇保・八王寺自治会の盆踊りの櫓で叩かれる「和太鼓」は数十年の歴史があって、現在は「宇保和太鼓保存会」として10数名の子供たちが盆踊りの前には猛練習をします。盆踊りの当日は叩き手が次々と交代して太鼓を叩き、乱れもなく曲のリズムに合わせて見事に打ち鳴らされます。踊り手が踊り易いように踊り手の足にピタッと合わせて叩くのが真髄です。現在使われている太鼓は数十万円もして10年ごとの張替えにも費用をかけて伝統が守られています。猪名津彦神社には昔使われていた「大太鼓」が保存されていて、修理すれば数百万円の価値があるものです。昭和30年頃にはこの太鼓を使い神社境内で本殿の周りを巡る盆踊りが行われていました。

宇保町は13世紀の初め鎌倉時代にはすでに律令制による豊嶋北条宇保村19条として「勝尾寺文書」に記録されています。平安時代この一帯は河内国土師氏の子孫坂上氏が来て開墾した「呉庭の庄」と呼ばれた荘園でした。坂上氏の祖先は「猪名津彦神社」の祭神「阿智主使」「都加主使」の親子で中国後漢霊帝の曾孫に当たる渡来人です。池田の呉織・穴織伝説の織姫を呉の国から連れて来て仁徳天皇に奉った人物です。神格化され猪名津彦となりました。また源満仲が多田に勢力を持つようになり多田院を中央政所とし東政所を宇保に決めました。この様な由来で宇保は坂上氏の拠点となって来ました。そして宇保には坂上氏の菩提寺「禅城寺」が建てられ「池田の観音さん」として有名でした。猪名津彦神社は元猪名津彦を葬った横穴式円墳と小さな祠でした。今も境内には古墳に用いられた巨石や古木の切り株が残っています。文化2年(1805)石棺が開けられると朱に



宇保猪名津彦のだんじり

染まった遺物が発見され伊居太神社の神官がこれを持ち帰って境内に埋葬し直しました。長い年月が経過して伊居太神社に預けられていた古墳のご神体は昭和33年高床式本殿と拝殿が建てられて再び神体が勧請されて祀られたのが現在の社殿です。猪名津彦神社は伊居太神社のお旅所として夏越祭・秋例祭が行われます。秋10月17日の例祭(現在は直近の日曜日)には地車が出て賑わいます。「だんじり」と呼んでいますが「屋台車」(踊り台)で三味線が入って屋台囃子(馬鹿囃子)を女性に扮した男が「アイヤー・アイヤー」の掛け声で囃すものでした。最近では三味線もなくなり子ども太鼓と「ソーリャ・ソーリャ」の掛け声に変わりました。この屋台は戦後「復興祭」の行事として始められものですが祭礼の賑わいとして行なわれるようになりました。平成23年7月17日行われた「くれはフェスティバル」のメインイベントとして猪名津彦神社の子ども神輿が池田駅前サンシティ池田せせらぎモールを始めて練り歩きました。会場中央では子どもたちが暑さに負けず元気で「サシ」(神輿の差上げ)を行い歓声が挙がりました。

豊臣秀頼が寄進した「大神輿」が伊居太神社に保存されていますが、戦後間もなく建石町衆によって猪名津彦神社まで巡行されたことがありました。これが最後となっています。神輿の修復と巡行の復活が望まれます

平成24年12月現在

区分	福祉部会	文化部会	教育部会	環境・防犯部会
室町 9人	山脇 裕彦	森 太郎	乾 禎則	相川 禎一
		上田 澔	田村 順造	今井 徹
		近谷 孝		阿部 雅一
桃園 5人	竹本 道子	小栢 弘	成田 淳一	岩中 雅子
				岸 徳治
姫室 9人	東山 正子	和田 年弘	平井 和美	干川 孝男
	小澤 淳子	木村 和資	廣居 時夫	瀬島 康友
			伊勢 睦子	
呉服北 3人		中岡 嘉弘	川原 昭宣	向井 和子
呉服南 10人	平長 史子	岡 平	田中 悦子	安田 禮子
	石川 代志美	佐々木 喜美	中西 良子	崎間 一江
	大西 喜久子			西富 征子
満寿美 12人	鷹野 元子	酒井 昭三	竹内 安子	酒井 総子
	須浦 克夫	守屋 大道	西本 秀一	広芝 佐代子
	西中 義弘	細見 清	柴田 愛子	片山 正義
宇保 八王寺 9人	尾田 悦子		今田 洋	小東 清延
	井村 和子		中野 正人	青井 秀浩
	鈴木 睦子		中野 洋子	
	小村 絹恵			
アルビス池田 3人		渡瀬 芳子	田中 範子	甲斐 勝美
計 60人	14人	13人	16人	17人

担当副会長 部会長 副部会長 林 克彦(相談役) 荒木那彦(会長)

ご意見・ご提案をお寄せ下さい

- くれは地域コミュニティ推進協議会 入会申込書
- くれは青パト隊パトロール 入隊申込書

ふりがな
氏名

電話 or 携帯

住所

* 「呉服会館」前 「くれはコミ協 専用ポスト」 にご投函下さい

